

# ～読んでみない？こんな本～

## ちいさなちいさなえほんばこ

モーリス・センダック作 神宮輝夫訳 富山房

(チキンスープ・ライスいり／ピエールとライオン／ジョニーのかぞえうた／  
アメリカワニです、こんにちは)



高さが10cmほどのこの本は、小さな箱に4冊入って売られています。図書館ではこの箱から出して1冊ずつ貸し出しているのですが、手のひらほどのこの本を、珍しさから手に取る子も多いようです。

4冊はすべてお話しが違っています。『チキンスープライスいり』は12ヶ月のチキンスープの楽しみかたを月毎にたっぷり教えてくれますし、『ピエールとライオン』は「ぼく、しらない！」しか言わないピエールが、ライオンに食べられちゃうお話しで、『ジョニーのかぞえうた』はジョニーの部屋のできごとをかぞえ歌にし、『アメリカワニです、こんにちは』はAからZで始まる言葉をワニの家族が説明してくれます。小さな本なので当然絵も小さく、おはなし会で取上げることも少ないのですが、装丁も話しの中身も言葉のテンポの良さも一度聞けば忘れられない、姿は小さくとも充分満足する『えほんばこ』なのです。

先日も小学生の男の子が、おはなしの部屋に入るなりすぐにこの本を手にとって、声を出して読み始めていました。きっと前にも読んだり聞いたりしたことがあるのでしょう。ただ小さい本なので行方不明になることもしばしば。取扱いは十分注意しましょうね。